

# I 調査の概要

## 1. 調査目的

この調査（「熊本復旧・復興4カ年戦略」に関する意識調査）は、本県の取組みの基本方針「熊本復旧・復興4カ年戦略」（平成28～31年度）に沿った13の施策に対する満足度や要望など、県民の皆様のご意見をお伺いし、今後の施策展開に活かすことを目的とするものです。

## 2. 調査項目

- (1) 4カ年戦略の認知度について [問1]
- 「熊本復旧・復興4カ年戦略」の認知度について4段階（知っており、内容も十分にわかっていた・知っており、ある程度（自分に関係する分野など）の内容は分かっていた・知っていたが、内容までは分かっていた・全く知らなかった）で質問。
- (2) 13の施策の取組みについて [問2]
- 13の施策の取組みの具体的項目について、満足度を5段階（満足・やや満足・どちらでもない・やや不満・不満）で、今後の方向性について3段階（拡大・現状維持・縮小）で質問。
- (3) 取組みの方向性と実現に向けた施策について [問3]
- 基本目標の実現に向けた取組みの方向性と実現に向けた施策について、5段階（そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらでもない・どちらかといえばそう思わない・そう思わない）で質問。
- (4) 4つの基本目標について [問4]
- 4つの基本目標について、5段階（そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらでもない・どちらかといえばそう思わない・そう思わない）で質問。

(参考) 「熊本復旧・復興4カ年戦略」は、次の13の施策で構成されています。

施策1	家族や地域の強い絆が息づく地域づくり
施策2	安全安心で暮らし学べる生活環境づくり
施策3	あらゆる状況に備える医療・福祉提供体制の構築
施策4	災害に負けない基盤づくり
施策5	地域の特性を活かした拠点・まち・観光地域づくり
施策6	くまもとの誇りの回復と宝の継承
施策7	競争力ある農林水産業の実現
施策8	県経済を支える企業の再生・発展
施策9	自然共生型産業を核としたオープンイノベーション機能の確立
施策10	地域資源を活かす観光産業の革新・成長
施策11	地域を支え次代を担う人材確保・育成
施策12	空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化
施策13	世界と熊本をつなぐヒト・モノの流れの創出

### 3. 調査設計

- (1) 調査時期 令和元年(2019年)6月5日～令和元年(2019年)6月19日(15日間)  
但し、7月5日に配達されたものまで有効とした。
- (2) 調査対象者等 県内在住の満20歳以上の男女1,500名(無作為抽出、郵送法)
- (3) 回収結果 有効回答者数 641名(回収率:42.7%)

### 4. 調査対象者の抽出

県内全市町村の満20歳以上男女の人口構成比により標本数1,500を按分して、市町村ごとの標本数を決定し、各市町村の住民基本台帳より調査対象者を無作為抽出しました。

※人口は、熊本県推計人口調査結果(年報)(平成30年(2018年)10月1日現在、県統計調査課)を使用。

### 5. 報告書利用に当たっての留意事項

- (1) 過去の調査(2017年、2018年)と比較可能な設問については、過去の調査結果を併せて示しています。
- (2) 各設問中の「n」の数値は、無回答を除いた回答者総数を示しています。
- (3) 集計表中の区分は次のとおりです。  
「除無」:無回答を除いた割合
- (4) 小数点以下第二位の四捨五入により各項目の合計が100.0%とならない場合があるため、最多の項目において端数処理しています。
- (5) 今回調査の回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳は、次の表のとおりですが、実際の人口構成と差異があります。質問内容によっては、男女や年代の違いによる影響を受けることも考えられます。

## 6. 回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳

### 男女別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
男性	665,678	46.3%	281	45.3%	-1.0%
女性	770,769	53.7%	339	54.7%	1.0%
合計	1,436,447	100.0%	620	100.0%	

### 年代別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(C)	人数	構成比(D)	(D)-(C)
20～29歳	149,108	10.4%	34	5.5%	-4.9%
30～39歳	191,379	13.3%	72	11.6%	-1.7%
40～49歳	221,396	15.4%	73	11.8%	-3.6%
50～59歳	215,354	15.0%	103	16.6%	1.6%
60～69歳	263,968	18.4%	141	22.8%	4.4%
70歳以上	395,242	27.5%	196	31.7%	4.1%
合計	1,436,447	100.0%	619	100.0%	

### 居住地別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(E)	人数	構成比(F)	(F)-(E)
熊本市	599,594	41.7%	241	39.1%	-2.6%
宇城	85,972	6.0%	40	6.5%	0.5%
玉名	130,105	9.1%	50	8.1%	-0.9%
鹿本	42,024	2.9%	12	1.9%	-1.0%
菊池	144,635	10.1%	67	10.9%	0.8%
阿蘇	51,481	3.6%	27	4.4%	0.8%
上益城	67,348	4.7%	33	5.4%	0.7%
八代	113,260	7.9%	55	8.9%	1.0%
芦北	38,402	2.7%	20	3.2%	0.6%
球磨	70,038	4.9%	32	5.2%	0.3%
天草	93,588	6.5%	39	6.3%	-0.2%
合計	1,436,447	100.0%	616	100.0%	

※実際の県人口は、熊本県推計人口調査結果（年報）（平成30年10月1日現在。県統計調査課）を使用。

## 7. 居住地域の区分

熊本市	熊本市（中央区、東区、西区、南区、北区）
宇城	宇土市、宇城市、美里町
玉名	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町
鹿本	山鹿市
菊池	菊池市、合志市、大津町、菊陽町
阿蘇	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村
上益城	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町
八代	八代市、氷川町
芦北	水俣市、芦北町、津奈木町
球磨	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村
天草	天草市、上天草市、苓北町